

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	スーパー（営業担当）	・営業時間の延長により、前年に比べ売上が増加すると推測している。
	やや良くなる	商店街（代表者）	・歳末商戦、各種イベントによる売上の増加を見込んでいる。
		一般小売店〔酒類〕（経営者）	・年末年始は、景気が悪いながらも通常月より物が動く。
		百貨店（売場主任）	・今月が一番底である。10月は秋季国体で、購買意欲が非常に少なかった。2、3か月先は、気温が下がり購買意欲も出てくる。
		衣料品専門店（経営者）	・1年で最も大きな受注期に入り、それに応じたセールも用意しており、手応えは十分あるものと期待している。12月、1月までは良いが、それ以降は少し不透明である。
	変わらない	商店街（代表者）	・商店街への来街者数も一向に良くならず、空き店舗も増えている。客の動向も商品単価の安いものは売れるが、まとめ買いはしない。良くなる可能性はないと感じる。
		一般小売店〔菓子〕（販売担当）	・数か月間、買い控え状況が一向に改善されないため、今の状況が今後も続くと思込まれる。
		百貨店（営業担当）	・下げ止まり感はあるが、あまりにも長すぎてこれから先もその状況が今後も続くと思定している。
		スーパー（店長）	・販促費を相当使って、やっと前年を上回る状況であり、販促費によるポイントサービスの政策が無ければ、売上はほぼ横ばいである。
		スーパー（企画担当）	・10月の来客数は4%減少、単価は1.5%減少しており、消費は冷え込んだ状態が続いている。
		コンビニ（店長）	・全体的な地域の動向を見ても、同業者の売上は前年に比べて少し減少している。
		衣料品専門店（経営者）	・客の動向は、購買することに対して非常に慎重である。
		衣料品専門店（店長）	・衝動買いは少なく、必要以外の商品は販売につながらない。
		家電量販店（店長）	・新しい家電製品が多数出しており、客の関心は非常に高いが、購入意欲や販売量が増加するということが期待できない。
		乗用車販売店（営業担当）	・新モデルが発売されたが、期待していたほど販売量は増加してない。
		その他専門店〔CD〕（店員）	・景気が底を打った感じがあるが、良くなる要素がない。
		通信会社（営業担当）	・販売量は、ボーナス商戦で少し増加すると思うが、1月になるとまた元に戻るのではないかと推測している。
		ゴルフ場（従業員）	・来客数は回復しつつあるが、予約状況に変化がない。
		設計事務所（所長）	・来年の新しい物件が非常に少ない。
	やや悪くなる	一般小売店〔生花〕（経営者）	・業界の売上は、減少しており現状でも値段を安くしないと販売量の増加はできない。値段をもとの定価に戻すと、全く売れない状態が続きそうな感じがする。
百貨店（営業担当）		・小口売上の件数は、対前年比1割減少となったが単価は増加した。来客数は、大型物産展の開催により増加したが、月間でみると来客数は減少した。高ファッション商品の売行きは、前年並を維持しているが、その他の衣料品、雑貨、リビングは前年割れしており顧客の商品選別は厳しい。	
スーパー（店長）		・単価、売上、来客数ともに6月以降、減少傾向にあり、3か月後も同じようにまだ下がっているように思う。	
コンビニ（店長）		・季節的に売上が減少する時期で、年末にかけて買い控えが多くなる。	
観光型旅館（経営者）		・3か月先までの予約状況を見ると、昨年この時期より少し減少している。	
都市型ホテル（経営者）		・先行きの予約状況があまり良くない。販売価格の低下がずっと続き、なかなか歯止めがかからない。	
悪くなる		商店街（代表者）	・不況とオーバーストア現象が重なる限り、出口が見えない。
	通信会社（企画担当）	・携帯電話の販売量の頭打ち状況の中で売行きが鈍っており、急激に回復することはないと思う。	
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	電気機械器具製造業（経営者）	・見積り依頼が対前年比の1.5倍ぐらい増加している。

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
	変わらない	通信業（営業担当）	・歳末商戦が始まり、全体の消費が伸びる。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・デフレスパイラルに入ったような状況で価格も低迷しており、売上が増加しない。
		一般機械器具製造業（経理担当）	・中国や中近東の対外市場の引き合いは活発になっているが、国内市場は相変わらず低迷している。中古建機の需要が堅調で、新建機需要につながるには時間がかかる。
		通信業（支店長）	・客の購買意欲が低下したままで元気な企業が出てくる様子がない。
	やや悪くなる	広告代理店（経営者）	・市場規模の縮小により、同業者が1社解散しており、依然と厳しい状況が続いている。
		繊維工業（経営者）	・輸入の増加と、消費全体の冷え込みが続いており、価格競争が熾烈化している。
	悪くなる	不動産業（経営者）	・賃貸物件に対する客の低迷に加えて、売買物件に対する客が激減している。
	悪くなる	公認会計士	・自己破産、整理、民事再生法の質問や年末の手形決済ができないなどの相談が非常に増加している。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	-	-
	変わらない	求人情報誌製作会社（従業員）	・新たな雇用に各企業とも見出せず、求人広告も定期的にはなく、スポットで入れている。正社員の雇用に減らし、パート、アルバイトで賄う状況に変化がない。
		職業安定所（職員）	・一般求職者の増加傾向が改善されず、製造業における雇用関係にも変化がない。
		職業安定所（職員）	・パートを含む有効求人倍率は4か月連続で若干改善しているが、求職者の増加傾向は続いており、新規求人もパート求人が4割を占めるなど、改善の兆しを感じられない。
	やや悪くなる	人材派遣会社（支店長）	・受注が増える時期であるが、例年どおりの受注が見込めない。
学校[大学]（就職担当）		・求人数は落ち込みながらも一定数は確保できているが、内定がなかなか進まず、今後も急速に伸びると期待できない。	
	悪くなる		